

【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス 茅ヶ崎教室			
○保護者評価実施期間	2025 年	1 月	18 日	～ 2025 年 1 月 26 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	52	(回答者数)	42
○従業者評価実施期間	2025 年	1 月	18 日	～ 2025 年 1 月 29 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025 年	1 月	31 日	

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員各自が得意なことやこれまでの経験を活かした様々な活動・イベントを提供している中で児童が新しい経験や飽きずに過ごせる居場所になっている	特定の職員だけで活動を検討するのではなく、複数の職員が協力して活動を準備している	活動の企画に児童も参加し、児童の自己選択や意見を伝える場面を設けていく
2	送迎時や面談時などに職員が児童の様子や活動の内容をこまめに伝え、家庭と連携することができている	活動の写真を連絡帳に添付することや活動の動画を共有することで児童の様子を具体的に伝えている	職員の研修や振り返りを通して、どの職員でも保護者に対して分かりやすい伝え方を習得できるようにしていく
3	年間・月間で活動の計画を組み、バランスよく児童が様々な活動に参加できるよう努めている	家庭に配布する月々の利用希望表に活動の予定やイベント内容を記載し、家庭でも活動内容を把握しやすいようにしている	児童にも年間・月間のスケジュールを教室掲示等で伝え、活動をイメージしやすいようにしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	児童の活動スペースに個室を設けることが難しく、個別活動やクールダウンの空間を作りづらい	広いスペースの中で活発に活動しやすい一方、個別で過ごしたい・静かに落ち着いて過ごしたいという児童に対応しづらくなっている	パーティションの活用や広い教室の中でエリア分けのルールを作りながら、児童の個々のニーズにこたえることが出来るよう努めていく
2	保護者やきょうだいが参加しやすいイベントの機会が少ない	保護者間の交流を図るイベントが少ないため、家族支援が行き届いていない家庭がある。	次年度以降に家族が参加できるイベントを検討し、保護者支援・きょうだい支援につながる活動を実施していく。
3			